

長野市中心市街地活性化プラン（案）に対する市民意見等の募集（パブリックコメント）の結果について

1 趣旨

内閣総理大臣の認定を受けた「第二期長野市中心市街地活性化基本計画」の期間満了を受け、まちづくりの中長期的な一貫性を確保しつつ、長野市の現状に即した活性化を図るために「長野市中心市街地活性化プラン」を策定するに当たり、計画案に対して市民の皆様からご意見等を募集（パブリックコメント）しましたので、その結果をお知らせするものです。

2 募集期間

平成29年9月1日（金）から平成29年9月22日（金）まで（22日間）

3 募集方法

長野市ホームページ、広報ながの8月号への掲載及び長野市役所市街地整備課・行政資料コーナー・各支所の窓口において計画（案）を公表し、書面又は電子メール等でご意見等を募集しました。

4 募集結果

(1) 意見・提案等の提出者数

2人

(2) 意見・提案等の件数

10件

(3) 提出方法の内訳

郵送：7件、電子申請：3件

5 意見等に対する市の考え方

区分	対応方針	件数
A	計画案を修正・追加する。	1
B	計画案に盛り込まれており、修正しない。	
C	計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。	4
D	検討の結果、計画案に反映しない。	
E	その他（質問への回答、状況説明等）	5
	合計	10

No.	案の該当箇所		意見等の概要	市の考え方	プランへの反映状況	
	頁	項目			区分	
1	26	No.5 善光寺周辺地区街なみ環境整備事業	<p>道路美装化だけで電線類が残る部分は景観向上の効果が半減するように感じるので、なるべく<u>道路美装化と電線類地中化をセットで実施してほしい。</u></p>	<p>ご指摘のとおり、美装化を実施する路線全てにおいて電線類の地中化を行うことが理想ですが、事業費や地域の実態（まちづくり協定の範囲やバス路線等）を考慮し、長野市景観計画で位置付けられた路線を中心に、地中化を実施しております。</p> <p>なお、現状で美装化路線1,880mのうち約64%に当たる1,200mについて、電線類の地中化を計画しております。</p>	E	その他（質問への回答、状況説明等）
2	34	No.20 千歳町通りふれあいの道整備事業	<p>長野駅に近く通行量が多いので、早急な歩行者優先化の整備が必要だと思う。<u>ながの東急駐車場の入出庫の動線もよく考えて、安心して歩けるようにしてほしい。</u></p> <p>また、<u>南千歳公園や公民館の周りも道路美装化や電線類地中化を行うと良い雰囲気になると思う。</u></p>	<p>千歳町通りについては、歩行者を優先した整備を進めてまいります。</p> <p>また、周辺道路については、整備による効果等を調査・検証した上で、今後の取組手法について検討してまいります。</p>	C	計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。

3	34	No.22 中央通り歩行者優先道路化事業（Ⅱ期）	<p>新田町交差点以北では既存歩道を車道側に付け足す形となっていたが、今回は既存タイルの歩道部分も一新されると思うので、<u>石畳の色や植栽や電話ボックスなどの配置をよく協議して、歩行者にとって明るく広く、街との一体感を感じられるようにしてほしい。</u></p>	<p>整備内容については、今後、関係地区や商店会などの地元関係者及び交通事業者等と共に調査・検討を重ねた上で、決定できるものと考えております。</p> <p>については、整備内容が確定しているとも読み取れる計画案を修正し、ご意見については参考とさせていただきます。</p> <p>《整備内容》（修正前） 『アスファルト舗装の道路を、門前町の景観と調和した石畳舗装に整備するとともに、歩道を拡幅して段差を解消するもの』</p> <p>《整備内容》（修正後） 『既存の道路空間を再配分することで、歩行者等の通行の安全性と快適性を確保するとともに、街なみと調和の取れたデザインに整備するもの』</p>	A	計画案を修正・追加する。
4	*	計画全般について	<p><u>長野駅前M I D O R I 側のビル群と、裏側にある市営駐車場を含めた再開発が必要。</u> 県都の駅前に乱立する細かいビル群は異様であり、もっと効率よく土地を活用すべき。</p>	<p>長野駅前の都市機能を向上するために、低未利用地の高度利用と建物の共同化による大街区化は、将来的に必要となるものであり、関係者と勉強会や調査・検討を重ねながら、まちづくりへの熟度と機運を高めてまいりたいと考えております。</p>	C	計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
5	*	計画全般について	<p><u>長野駅前に大型（立体）駐車場の整備が必要。</u> 長野駅前に駐車場が少なすぎる。中心市街地に人を呼ぶなら駐車場は必須であり、観光客、特に善光寺参拝客を中心市街地に誘導するきっかけにもなる。</p>	<p>長野駅前を含めた中心市街地の駐車場については、使いやすい場所への立地や公共交通との連携などを調査・検証した上で、「歩いて暮らせるまち」「歩行者の回遊性向上」など、まちなかの賑わいを創出するための取組手法について検討してまいります。</p>	E	その他（質問への回答、状況説明等）

6	*	計画全般について	二線路通り、中央通り、錦町通り、千歳町通りに囲まれた大部分が平面駐車場として利用されている区域の区画整理と再開発が必要。百貨店が栓になり、人が善光寺側に流れづらいという問題が指摘されている。百貨店を現駐車場側に移転させ、現在の場所を公園にしてはどうか。	長野駅前の低未利用地を高度利用し、来街者や観光客の利便性と回遊性の向上を図るために、建物や道路等の再配置や区画整理は将来的に必要となるものであり、関係者と勉強会や調査・検討を重ねながら、まちづくりへの熟度と機運を高めてまいりたいと考えております。	C	計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
7	*	計画全般について	東口複合交通センターの整備が必要。現在、計画が止まっている状況であるが、仮設でも良いので整備が必要。これに併せて、 <u>現バスターミナルの再開発も必須</u> 。	平成6年に作成した「複合交通センター基本設計」については、その後の長野冬季五輪の開催やバブル崩壊を機とする長期の経済低迷など、社会情勢が変化したことから、まずは、観光バス等の乗降を目的としたユメリアバスパークを整備し、長期的に長野駅全体の交通体系等を調査・検証した上で、必要な交通機能を持った施設の整備を検討することとしております。 現在、(株)長野バスターミナルが運営するバスターミナルについても、上記の検証に含まれるものであることから、一体的に検討することを想定しております。	E	その他（質問への回答、状況説明等）
8	*	計画全般について	<u>中央通りをターミナル南通りまで延長させる</u> ことが必要。	中心市街地では、市の「交通セル計画」に基づき、市街地への通過交通の流入を防ぎ、交通の整流化を図るため、環状道路を整備して供用しております。 従いまして、中心市街地内道路あるいはアクセス道路の延伸等については、本来の目的を妨げないよう、将来交通量や周辺環境等、十分な調査・検討をもとに慎重な判断が必要と考えております。	E	その他（質問への回答、状況説明等）
9	*	計画全般について	<u>駅南幹線をターミナル通りまで延長させる</u> ことが必要。		E	その他（質問への回答、状況説明等）

10	*	計画全般について	<p>善光寺表参道の<u>大門周辺にバスも停められる観光客用の駐車場整備が</u>必要。多額の費用は掛かるが、観光客を表参道側に誘導することによる効果は大きいと思う。権堂地区の再開発に含めても良いと思う。</p>	<p>観光客に善光寺の表参道から参拝していただくことは、門前観光の長年の命題として地元の皆様からも要望や提案をいただいているところですが、大型バスの駐車・転回が可能で、乗客が安全に乗降できる広大な敷地と、駐車場入退場時に交通を妨げない動線の確保、道路標示や標識の設置、信号間隔の調整等についての道路管理者や公安委員会との協議が必要であることや、近年中には表参道に接続する都市計画道路の整備や県信濃美術館の改築も予定されていることから、これらの事業とも調和を図りながら、引き続き研究を重ねてまいります。</p> <p>観光バス利用者については、長野駅東口に整備したユメリアバスパークから、徒歩あるいはぐるりん号・びんずる号などの公共交通機関を利用して善光寺へ参拝していただくことが理想的であり、今後も交通事業者や旅行業者への働きかけを実施してまいりたいと考えております。</p>	C	<p>計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
----	---	----------	--	--	---	---------------------------------------